

令和5年8月31日(木)
15:00～16:00
京都市産業技術研究所

京都ものづくり協力会 令和5年度 総会議案書

- 1 開 会
- 2 挨 拶

宮 本 京都ものづくり協力会会長
馬屋原 京都市産業技術研究所 副理事長

議案審議

- | | |
|-------|--|
| 第1号議案 | 令和4年度事業報告 |
| 第2号議案 | 令和4年度収支決算報告・監査報告 |
| 第3号議案 | 京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティの設立についてに向けた準備委員会の設置について |
| 第4号議案 | 令和5年度事業計画(案) |
| 第5号議案 | 令和5年度収支予算(案) |
| 第6号議案 | 令和5年度役員(案) |

- 3 閉 会

令和4年度事業報告

主催事業

月 日	場 所	内 容
令和4年 7月25日	産業技術研究所	委員会 第1号議案 令和3年度事業報告 第2号議案 令和3年度収支決算報告・監査報告 第3号議案 令和4年度事業計画（案） 第4号議案 令和4年度収支予算（案） 第5号議案 令和4年度役員（案） その他 (23名)
令和4年 8月	産業技術研究所 （書面審議）	総会 第1号議案 令和3年度事業報告 第2号議案 令和3年度収支決算報告・監査報告 第3号議案 令和4年度事業計画（案） 第4号議案 令和4年度収支予算（案） 第5号議案 令和4年度役員（案） その他
令和4年 10月27日	京都ホテルオークラ	京都ものづくり協力会会長賞授与式 「汚染微生物の迅速検査技術の開発及びその製品化」 京都市産業技術研究所 泊直宏 竹浪祐介 「オリジナルロボットシステムの開発による自動杵研磨装置の実用化」 京都市産業技術研究所 廣澤寛 岩崎健太 「型紙自動作製システムの開発」 京都市産業技術研究所 藪内快 沖田実嘉子 記念講演会 『中小企業連携によるものづくり産業の活性化』 佛教大学教授 若林靖永 氏 クロストーク テーマ：中小企業連携のアプローチ・推進に向けて ファシリテーター 佛教大学教授 若林靖永 氏 トークメンバー 京都ものづくり協力会 宮本会長 NKE株式会社 代表取締役社長 中村 道一 氏 （地独）京都市産技研 西本理事長 (68名)
令和5年 2月27日	産業技術研究所	令和4年度新春講演会 『逆境に負けない強い中小企業の作り方 ～afterコロナの時代に向けて～』 株式会社minitts 中村朱美 氏 (32名)

研究会横断的活動

(セミナー・講演会等)

月 日	事業名	場 所	内 容
令和4年 7月7日	京都セラミック フォーラム (共催：ものづくり 協力会、後援：(一 財)京都陶磁器協会)	産業技術 研究所	窯業技術セミナー：基礎講座 「熱間等方圧加圧法(HIP)及び放電プラズマ焼結法(SPS) の活用事例」 (地独)大阪産業技術研究所 稲村偉 氏 (13名)

月 日	事業名	場 所	内 容
令和4年 7月13日	京都先端技術研究会 総会記念講演会 (共催：ものづくり 協力会)	オンライン 開催	「はやぶさ2」， 試料回収・分析に向けたひたむきな挑 戦 JAXA 宇宙科学研究所 山田哲哉 氏 (35名)
令和4年 7月28日	京都酒造工業研究会 講演会 (共催：ものづくり 協力会)	産業技術 研究所	「中小食品企業の消費者対応～品質に対するクレーム対 策～」 元カネテツデリカフーズ株式会社 江川永 氏 「エバラ焼肉のたれ黄金の味」誕生秘話 エバラ食品工業株式会社 浅野高幸 氏 (39名)
令和4年 8月23日	京都先端技術研究会 技術会議 (共催：ものづくり 協力会)	産業技術 研究所	「ナノマテリアルジョイントミーティング2022」 ナノ材料の合成，評価技術を中心とした講演 「液相還元法によるナノ材料の合成と評価技術」 京都市産業技術研究所 塩見昌平 氏 「水素製造を目的とした金属ナノ粒子担持触媒 の評価」 京都市産業技術研究所 大藏要 氏 「非平衡合成法を用いた多元素固溶化と相制御 による機能性金属ナノ粒子の開発」 京都大学白眉センター 草田康平 氏 (13名)
令和4年 9月28日	研究例会 (京染・精練染色研 究会、西陣織物研究 会)	産業技術 研究所	「繊維製品の品質管理 一染色堅ろう度について、和装 故障を事例に～」 京都市産業技術研究所 向井 俊博 氏 (54名)
令和4年 10月20日	京都先端技術研究会 技術会議 (共催：ものづくり 協力会)	株式会社三啓 (現地講義)	ものづくりのための分析技術講座シリーズ第1回 「品質管理・研究開発のための試料前処理」～切断・研 磨・観察～ 株式会社三啓 関一紀 氏 (18名)
令和4年 10月26日	研究例会 (京都染色研究会、 京染・精練染色研究 会、西陣織物研究 会)	オンライン 開催	環境問題における無水デジタル糸染め装置 (TS-1800) の今後の可能性 上野山機工株式会社 上野山英二氏 (38名)
令和4年 10月31日	合同研究例会 (京都染色研究会、 京染・精練染色研究 会、西陣織物研究 会) (共催：京都陶磁器 研究会、京都工芸研 究会、京都ものづく り協力会)	産業技術 研究所	伝統工芸産地における知財を活用した新たな稼ぐ仕組み づくり～琉球びんがたNFTプロジェクトを例に～ (株) ピハナコンサルティング 岡本幸樹 氏 (20名)
令和4年 12月7日	研究例会 (京都染色研究会、 京染・精練染色研究 会)	産業技術 研究所 及び オンライン 開催	木綿繊維材料の準備工程から仕上工程まで 『コットンは生きものだ～美味しく料理する秘訣』 Advanced Consulting Partners 伊藤高廣 氏 (20名)

月 日	事業名	場 所	内 容
令和5年 1月18日	講演・見学会 (京都合成樹脂研究会、京都染色研究会)	積水化学工業株式会社 水無瀬イノベーションセンター	積水化学工業株式会社 水無瀬イノベーションセンター 講演・見学会 積水化学工業株式会社 青木京介 氏 (26名)
令和5年 2月22日	研究例会 (京都染色研究会、京染・精練染色研究会) 協賛 (一社)日本繊維技術士センター、(一社)日本染色協会、名古屋テキスタイル研究会	産業技術研究所 及び オンライン開催	『2030年に向けた繊維産業の展望』 経済産業省 高橋達也 氏 『繊維技術ロードマップについて』 東京工業大学 鞠谷雄士 氏 (50名)
令和5年 2月3日	京都合成樹脂研究会セミナー (協賛：ものづくり協力会)	産業技術研究所	「塗って焼くだけ！セラミックスコーティング技術」 京都工芸繊維大学 菅原徹 氏 「プラズマによるポリマー表面処理技術の原理と応用」 株式会社魁半導体 山原基裕 氏 「高速スパッタリング装置による樹脂への高密着コーティング技術」 株式会社島津製作所 吉岡尚規 氏 (34名)
令和5年 3月7日	セラミックス技術セミナー (共催：ものづくり協力会)	産業技術研究所	①「セラミックス製造工程用分散剤・消泡剤について」 ～パフォーマンステキニカル技術とその応用～ サンノブコ (株) 島林克臣 氏 ②「京都市産業技術研究所の設備・技術紹介」 京都市産業技術研究所 稲田博文 氏 (22名)
令和5年 2月10日	京都先端技術研究会・定例技術会議 (共催：ものづくり協力会)	産業技術研究所	接合・溶接技術セミナー ～マテリアル接合DAY 2023～ 接合・溶接技術および接合部材料評価に関する講演 「接合・溶接の基礎 / 京都市産技研の接合部材料評価の支援内容」 京都市産業技術研究所 小濱和之 氏、丸岡智樹 氏 「アーク溶接について」 大阪産業技術研究所 田中慶吾 氏 「摩擦攪拌接合 (FSW) について」 大阪産業技術研究所 田中努 氏 「接合後に融けにくくなるよう材料設計したセラミックス高耐熱接合用Si 基フィラー」 京都市産業技術研究所 小濱和之 氏 (28名)
令和4年 5月27日	京都バイオ計測センター人材育成講習会 (後援：ものづくり協力会)	産業技術研究所 及び 動画配信	第1回 ガスクロマトグラフィ (GC) 講習会 【動画】ガスクロマトグラフィの基礎 【講義】ガスクロマトグラフィの原理説明 【実習】1 脂質の抽出、脂質から脂肪酸メチルの調製、薄層クロマトグラフィ 2 脂肪酸メチルのガスクロマトグラフィ 京都府立大学名誉教授 市原 謙一 氏 (合計10人)
令和4年 6月7日	京都バイオ計測センター人材育成講習会 (後援：ものづくり協力会)	産業技術研究所	第2回 液体クロマトグラフ質量分析装置 (LCMS) 講習会 講義： LCMSの基礎 実習：MRMの自動最適化と検量線の作成 (株) 島津テクノリサーチ 高橋 忠裕氏 (8名)

月 日	事業名	場 所	内 容
令和4年 6月30日	京都バイオ計測センター人材育成講習会 (後援：ものづくり協力会)	産業技術研究所	第3回 顕微レーザーラマン分光装置講習会 講義：ラマン分光法の基礎・アプリケーション類の紹介 実習：モデルサンプルを用いた操作説明 (株)堀場製作所テクノサービス 北川雄一 氏、ゴシセン 氏 (10名)
令和4年 7月15日	京都バイオ計測センター人材育成講習会 (後援：ものづくり協力会)	産業技術研究所	第4回 バイオインフォマティクス講習会 講習 Ubuntu22.04 LTSとAnacondaのインストール 講義・実習 プログラム作成(Python)、統計、回帰 京都市産業技術研究所 山本佳宏 氏 (7名)
令和4年 8月30日 8月31日 9月2日	京都バイオ計測センター人材育成講習会 (後援：ものづくり協力会)	産業技術研究所	第5回 ガスクロマトグラフィ質量分析(GCMS)講習会 Aコース(官能評価を中心にした主に酒造業者向け) Bコース(分析技術を中心にした一般向け) 京都市産業技術研究所 高坂千尋 氏 合計(14名)
令和4年 9月26日	京都バイオ計測センター人材育成講習会 (後援：ものづくり協力会)	産業技術研究所	第6回 MALDI-TOF/MS講習会 動画 MALDI-TOF/MSの原理について 実習 サンプルを用いた測定について 京都市産業技術研究所 泊直宏 氏 合計(11名)
令和4年 10月4日	京都バイオ計測センター人材育成講習会 (後援：ものづくり協力会)	産業技術研究所	第7回 液体クロマトグラフ質量分析装置(LCMS)追加講習会 講義 LCMSの基礎 実習 MRMの自動最適化と検量線の作成 京都市産業技術研究所 田中秀典 氏 (10名)
令和4年 11月25日	京都バイオ計測センター人材育成講習会 (後援：ものづくり協力会)	産業技術研究所	第8回 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)講習会 動画 高速液体クロマトグラフィーの基礎 実習 サンプルを用いた測定について 京都市産業技術研究所 和田潤 氏 (10名)
令和5年 2月1日	京都バイオ計測センター人材育成講習会 (後援：ものづくり協力会)	産業技術研究所	第9回 ペプチドシーケンサー(PPSQ-53)講習会 動画 ペプチドシーケンスの原理や方法の概要 実習 タンパク質分離ゲルからのスポット切り出し、切り出しゲルからのペプチド断片化・転写 ペプチドシーケンサーを利用したペプチド分析とデータ解析 京都市産業技術研究所 泊直宏 氏 (10名)
令和5年 2月15日	京都バイオ計測センター人材育成講習会 (後援：ものづくり協力会)	産業技術研究所	第10回 遺伝子分析講習会 講義 MultiNAの原理・アプリケーションの説明 実習 モデルサンプルを用いた操作説明・実習 (株)島津製作所 曾我部有司 氏 (7名)

(見学会)

月 日	見学先
令和4年 11月22日	細見美術館「響きあうジャパニーズアートー琳派・若冲×鉄腕アトム・初音ミク・リラックマ——」展 (西陣織物研究会、京染・精練染色研究会共催事業) (11名)

令和4年度 収支決算報告

自 令和4年 4月 1日
至 令和5年 3月 31日

1 総括

	予算額(円)	決算額(円)
収入総額	4,184,400	4,360,354
支出総額	4,184,400	3,560,677
差引額		799,677

令和5年3月31日現在

(次年度に繰越)

2 収支の内訳

(1) 収 入

費 目	予算額(円)	決算額(円)	内 訳
繰越金	1,281,340	1,281,340	前年度から
会費	1,253,000	1,259,000	普通会員 3,000×42社、6,000×18社、9,000×14社 12,000×1社、15,000×6社、24,000×1社、 30,000×8社、45,000×1社、48,000×1社、 60,000×1社 小計 293口：879,000 (計93社) 団体会員 30,000×6研究会、50,000×4研究会 小計：380,000
過年度会費	0	0	
事業収入	550,000	308,000	R4.10.27 交流会参加費(¥215,000) R5.2.27 新春講演会交流会参加費(¥93,000)
雑収入	1,100,060	1,512,014	事務局費分担金¥1,100,000 預金利息¥14 誤入金 ¥412,000
合 計	4,184,400	4,360,354	

(2) 支 出

費 目	予算額 (円)	決算額 (円)	内 訳
総会費	10,000	0	
委員会費	15,000	2,851	委員会 駐車券代
講演講習会費	1,000,000	971,540	ものづくり協会の会長賞授与式等経費 新春講演会経費(講師謝金)
印刷費	50,000	23,100	会長賞賞状筆耕代
通信運搬費	300,000	129,286	総会・講演会(共催事業分含む) 案内状等送料
事務費	30,000	18,585	振込手数料
事業費	300,000	197,315	研究会横断的活動支援(助成金) ¥137,315 ものづくり協会の会長賞副賞代 ¥60,000
調査研究費	50,000	0	
事務局費	1,600,000	1,600,000	
積立金	200,000	200,000	特別会計積立金
予備費	629,400	418,000	R3年度受領R4会費預り金へ振替 ¥6,000 誤入金分振替 ¥412,000
合 計	4,184,400	3,560,677	

令和4年度 特別会計収支決算報告

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

1 総括

	予算額 (円)	決算額 (円)
収入総額	600,000	600,003
支出総額	0	0
差引額		600,003

令和5年3月31日現在

2 収支の内訳

(1) 収入

費目	予算額 (円)	決算額 (円)	内訳
繰越金	400,000	400,000	
積立金	200,000	200,000	R 4年度積立金
雑収入	0	3	預金利息
合計	600,000	600,003	

(2) 支出

費目	予算額 (円)	決算額 (円)	内訳
繰出金	0	0	
合計	0	0	

令和4年度決算監査報告書

令和4年度京都ものづくり協力会の収入・支出状況、現金出納の処理状況等について、令和5年7月25日に監査した結果、帳票の作成、現金管理と執行処理が適正に行われていることを認め報告します。

令和5年7月25日

監事 白波瀬 誠



令和4年度決算監査報告書

令和4年度京都ものづくり協力会の収入・支出状況、現金出納の処理状況等について、令和5年8月4日に監査した結果、帳票の作成、現金管理と執行処理が適正に行われていることを認め報告します。

令和5年8月4日

監事 小笠原 稔



京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティ（仮称）の 設立に向けた準備委員会の設置について

京都ものづくり協力は、産業界と京都市産業技術研究所の連携を一層密にし、相互の技術交流等を通じて、会員の事業発展を図るとともに、伝統産業から先進産業まで多様な京都産業の振興発展を推し進めることを目的として設立され、「相互の技術交流、人的交流」を通じて、会員の事業の発展と京都産業の振興を目指して活動し、大きな成果を上げてきました。

一方、産業技術研究所は、地方独立行政法人に移行し、10年を迎え、第3期中期計画（令和4年4月～令和8年3月）に示した「産技研が京都の産業界をものづくり技術でつなぐインターフェイス（橋渡し役）として、産学公連携によるオープンイノベーションを推進」の目標を達成するべく、取り組みを進めております。

とりわけ、研究会活動では、これまでから京都ものづくり協力を含めた約710社のネットワークを構築し、会員企業の成長を様々な側面から支えてきてまいりましたが、一層の異業種間の横断的な活動の支援を通じたイノベーションの創出するための異業種交流のハブの具現化を目指しております。

この度、産技研の運営主体と責任のもと、京都ものづくり協力の機能を引継ぎ、一層の若手技術者の交流、さらには、産技研が新たにつながりを強化していく支援機関、金融機関、大学などを加えた幅広いコミュニティの構築を目指す、基本的な考え方を検討致しました。

本議案において、『京都ものづくり協力会』から『ユーザーズコミュニティ（仮称）』への形成について、令和6年3月の設立に向け、準備委員会を立ち上げ、詳細な制度設計を進めてまいりたいと存じます。

会員の皆様のご理解とご検討をお願いいたします。

資料

- ①ユーザーズコミュニティの設置に関する基本的な考え方（案）
- ②ユーザーズコミュニティ構成図（案）
- ③ユーザーズコミュニティ設立までのスケジュール（案）

令和5年度事業計画（案）

主催事業

月 日	場 所	内 容
令和5年8月 4日	産業技術研究所	委員会 第1号議案 令和4年度事業報告 第2号議案 令和4年度収支決算報告・監査報告 第3号議案 令和5年度事業計画（案） ユーザーズコミュニティの設立について 第4号議案 令和5年度収支予算（案） 第5号議案 令和5年度役員（案） その他
令和5年8月 31日	産業技術研究所	総会 第1号議案 令和4年度事業報告 第2号議案 令和4年度収支決算報告・監査報告 第3号議案 令和5年度事業計画（案） 京都市産業技術研究所ユーザーズコミュニティの設立についてに向けた準備委員会の設置について 第4号議案 令和5年度収支予算（案） 第5号議案 令和5年度役員（案） その他 講演会 『文化から価値をつくる方法 京都だからこそイノベーションを起こせる』 京都大学経営管理大学院教授 山内 裕 氏
令和5年 11月頃	産業技術研究所 or 市内ホテル	目の輝き認定企業等の発表会 内容：（未定）
令和5年 12月-令和6 年1月頃	産業技術研究所	京都ものづくり協力会連携事業 ・京都ものづくり協力会会長賞授与式 ・異分野交流会
令和6年1月	産業技術研究所	京都ものづくり協力会新春講演会
令和6年 3月	産業技術研究所	臨時総会 ・事業報告、会計報告 ・ユーザーズコミュニティの設立について

研究会横断的活動

月 日	場 所	内 容
令和5年7月 4日	産業技術研究所	京都先端技術研究会 総会記念講演（京都ものづくり協力会共催） 「EV シフトが自動車産業にもたらす変革」 京都高度技術研究所 コーディネータ 波多野 清 氏
令和5年7月 12日	産業技術研究所	京都染色研究会、京都合成樹脂研究会合同講演会 「カネカ生分解性バイオポリマーGreen Planet®による低炭素社会への貢献」 株式会社カネカ GP 生産統括部 Green Planet コンパウンド生産グループ 千葉 健 氏
令和5年7月 21日	産業技術研究所	京都酒造工業研究会講演会（京都ものづくり協力会共催） 「自社商品のニーズを知ろう！世界のバイヤーと出会う『セカイコネクト』 ～事例や費用対効果含め、明日から実現する方法をお伝えします～」 COUXU株式会社 代表取締役 大村 晶彦 氏 「どうすれば強い「食」ブランドが生まれるのか」 静岡県立大学 地域経営研究センター長 岩崎 邦彦 氏

複数の研究会をまたいだ横断的活動を支援する目的で、研究会に対し団体加入会費の半額を上限

令和5年度 収支予算（案）

自 令和5年 4月 1日
至 令和6年 3月 31日

1 総括

	予算額(円)
収入総額	3,958,700
支出総額	3,958,700

2 収支の内訳

(1) 収入

費目	予算額(円)	内訳
繰越金	799,677	前年度から
一般会費	1,259,000	普通会員 3,000×42社、6,000×18社、9,000×14社 12,000×1社、15,000×6社、24,000×1社、 30,000×8社、45,000×1社、48,000×1社、 60,000×1社 小計 293口：879,000（計93社） 団体会員 30,000×6研究会、50,000×4研究会 小計：380,000
過年度会費	0	
事業収入	200,000	交流会参加費 @2,000×50名 新春講演会参加費 @2,000×50名
雑収入	1,700,023	事務局費分担金（¥1,100,000）、特別会計からの繰入 （¥600,000）預金利息他
合計	3,958,700	

(2) 支出

費目	予算額(円)	内訳
総会費	200,000	総会経費（交流会経費等）
委員会費	15,000	委員会経費（お茶、駐車券）
講演講習会費	800,000	講演会経費（講師謝金、交通費等） 目の輝き認定事業に関する費用 新春講演会経費（講師謝金、交通費、交流会費）
印刷費	50,000	会長賞賞状筆耕代等
通信運搬費	400,000	総会・講演会・セミナー（共催事業分含む） 案内状等送料、会費請求書送料
事務費	30,000	事務用品代、振込手数料研究会負担分等
事業費	300,000	ものづくり協会会長賞副賞代、研究会横断的活動支援 UC準備委員会異業種連携活動経費
調査研究費	50,000	講演等の事前調査等
事務局費	1,600,000	分担金
積立金	0	
予備費	513,700	
合計	3,958,700	

令和5年度 特別会計収支予算（案）

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

1 総括

	予算額（円）
収入総額	600,003
支出総額	600,003
差し引き	0

2 収支の内訳

(1) 収 入

費 目	予算額（円）	内 訳
繰越金	600,003	
雑収入	0	
合 計	600,003	

(2) 支 出

費 目	予算額（円）	内 訳
繰出金	600,003	一般会計に繰出
合 計	600,003	

令和5年度役員(案)

(役員)

役 職	氏 名	研究会名	企業名等
会 長	宮本 研二	京都合成樹脂研究会	宮本樹脂工業株式会社
副会長	大塚 正洋	京都工芸研究会	東洋竹工株式会社
〃	山崎 清一郎	西陣織物研究会	岱崎織物株式会社
〃	山田 容永	京染・精練染色研究会	株式会社京染せい山
委 員	浦川 宏	京都染色研究会	京都工芸繊維大学名誉教授
〃	<u>大倉 博</u>	<u>京都酒造工業研究会</u>	<u>月桂冠株式会社</u>
〃	吉村 重生	京都陶磁器研究会	有限会社楽入
〃	<u>和多田 秀亮</u>	<u>鍍秀会</u>	<u>株式会社南栄</u>
〃	西村 嘉浩	京都セラミックフォーラム	西村陶業株式会社
〃	<u>中村 道一</u>	<u>京都先端技術研究会</u>	<u>NKE株式会社</u>
〃	<u>小田 一郎</u>	<u>京都ものづくり協力会</u>	<u>株式会社島津製作所</u>
〃	門脇 あつ子	京都ものづくり協力会	京都リサーチパーク株式会社
〃	小平 真滋郎	西陣織物研究会	有限会社織匠小平
監 事	白波瀬 誠	京都ものづくり協力会	京都中央信用金庫
〃	小笠原 稔	京都合成樹脂研究会	五和工業株式会社

(敬称略)

(事務局)

役 職	氏 名	所 属	
事務局長	<u>永山 富男</u>	地方独立行政法人 京都市産業技術研究所	<u>知恵産業融合センター長</u>
事務局次長 (出納役)	香中 誠	地方独立行政法人 京都市産業技術研究所	経営企画課長
事務局主任 (出納主任)	<u>佐藤 孝</u>	地方独立行政法人 京都市産業技術研究所	<u>経営企画室</u> <u>総務係長</u>
事務局主任	上坂 貴宏	地方独立行政法人 京都市産業技術研究所	知恵産業融合センター アライアンス推進グループ エグゼクティブ
事務局担当	荒木 あや子	地方独立行政法人 京都市産業技術研究所	知恵産業融合センター アライアンス推進グループ

※下線：昨年度からの変更点